

# 農学部学習相談室（ピアサポート） 学生サポーターの体験談 ～第1号～

2021年度1学期もあと少し！今年の夏休みは何をしようかな？という方、必読です。

今回は、学生サポーターさんたちによる、

## 「コロナ禍での夏休みの過ごし方」

をご紹介します。

ぜひ参考にしてみてください！



### ★ 長い夏休みを生かして ★

大学の夏休みは小学校・中学校・高校と比較してもかなり長くなっています。また、大学を卒業した後はなかなか長い休みを取ることが難しくなって来ます。そのため、長い休みを生かした体験をすることをオススメします！感染症流行の最中ではありますが、例えば**オンライン留学や企業のインターンシップに参加する**のはどうでしょうか。オンライン留学に参加することで英語力だけでなくディスカッション能力もあがります。場所を問わずに参加できるため、普通の留学と比較して様々な国の人と交流することができ、自分の視野が広がります。また、「就活はまだ先だし、、、。企業のインターンシップに参加するには早すぎるんじゃない？」と思われる方もいるかもしれませんが、確かに、就活は大学3年生あたりから始まりますが、自分の将来を決める1つの指標とするためにも、また社会人の世界を早めに見て理解するためにも**余裕のある1・2年生のうちに参加することをオススメ**します！最近では大学1・2年生を対象とした数週間～1ヵ月の長期インターンシップもあります。ベンチャー企業や海外インターンシップだと数ヶ月に及ぶインターンシップに参加することができます。（もちろん有給のインターンシップもたくさんあります）まずはなんとなく興味があるな、、、というモチベーションからでも参加してみたいかでしょうか？

（食農情報工学コース M1）

### ★ 時間のある時に復習を！ ★

大学の夏休みは今までの夏休みに比べて比較的長期の休みとなります。普段の生活では時間が足りなくてできないことをするチャンスです。コロナ禍なので派手に遊ぶことは難しいかもしれませんが、存分に楽しんでください。ただ、長い休みなので時間に余裕できると思います。その時にはぜひ前期の授業でわからなかったり、時間がなくて飛ばしてしまった部分を復習してみてください。学年が上がるごとに復習する時間が取れなくなってきます。なので**今後見返した時に簡単に理解できるようにまとめノートを作るなどしておく**と、勉強に役立つと思います。気負ってやる必要はないので、やることなく暇な時間を有効活用してみてください。

（共同獣医学科 6年）

### ★ 今こそ自分の為に時間を使おう ★

夏休みは約2ヵ月もあります。高学年になると、就活や研究が始まるので、自分が自由に使える時間が少なくなってきます。旅行に行ったり、遊びに行けない環境ですが、使える時間が多い今こそ自分の将来の投資として、**資格取得を目指してはいかがでしょうか**。おすすめは自動車運転免許やTOEICです。この2つは就活に活かせると思います。特に自動車免許はまとまった時間が取れる夏休み期間に取得するのがおすすめです。他には、**自分のやったことないことに挑戦してみたいか**でしょうか。私は、自転車ですら川沿いを下ったことがあります。足は痛くなりましたが、走っている爽快感と川を下りきった達成感をものすごく感じたので、話のネタになるし案外得られることは多いと思います。他にも、英語やプログラミングを少し勉強してみました。

せっかくの長期休みなので、いつもは出来ないことをやってみてください。

（食農情報工学コース M1）

## ★ 運転免許など資格の勉強に時間を使う ★

長期休みは、課題や実習が減り時間に余裕ができます。このチャンスを使って、**運転免許**など、授業のある期間にはなかなかできない勉強をしてみるのはいかがでしょうか。私自身、大学2年生の夏休みの2週間を使って、スピーディーに運転免許を取得しました！学年が上がると就活や研究でより忙しくなってしまうので、今振り返ると2年生のうちに取っておいて良かったなと思っています。大学生協を通して少し安く取得できるプランもあるので、余裕のあるときに取っておくとこの先便利だと思います。

また、**自分の興味のある分野や、就活に役立つような資格の勉強にトライ**するのもアリだと思います。TOEICなど今後受ける可能性が高い試験の勉強もおすすめです。農工大はe-learningでだれでも利用できる単語帳を提供していたり、外部の先生を呼んだTOEIC対策の数日間の集中講義もあります（←実は単位も付きます！！おすすめです）。時間を有効に使って、有意義な夏休みを過ごしてください！



(生物生産科学コース M1)

## ★ 交流をもって、将来やりたいことを考えてみよう ★

- 時間のゆとりのある長期休みの方が、**農工大以外の交流が持てる機会を作れるかも**かもしれません。バイトや市民ボランティアの活動に取り組んでみると、今まで知らなかった社会の一部を体験できるのでおすすめです。コロナ禍で制限はありますが、オンラインでの活動で募集しているものもあるので探してみたいはいかがでしょうか？教育系やNGO、NPOが多いと思います。
- **ゼミ・サークル活動に熱中する**のもいいと思います。特に農ゼミなど興味関心の近い活動では、自分で考えて企画、行動できるチャンスなので勉強になると思います。何に取り組みたいのか、まだわからなかったら、近そうなものにとりあえず参加してみるのも良いと思います。
- **将来について考える時間にしてもらいたいかな**と思います。長期休みは、履修科目以外のことをたくさん考えられるめったにないチャンスです。本や動画など様々な情報を集めながらじっくり考えられるのも、長期休みのメリットです。図書館の本やネットで調べてみると、色んな形で色々な人が社会で活躍しています。それらを参考にしながら、職業を考えると共に、自分はどのような生活をして、どのような形で社会に携わるか、を考えるきっかけになるかと思います。特に興味のある分野のSNSを見てみると、近い分野で頑張っている人がいるとわかると思います。

(環境資源科学科 3年)

## ★ 家でできることを探そう！ ★



コロナ禍で旅行や外出が制限されていますが、**家でも、1人でもできることは沢山あります！**それに時間もありませんから、**新しい趣味**を探してみるのはいかがでしょうか？私がコロナ禍で外出できない時期には、ルービックキューブを買って練習したり、パソコンでオリジナルの音楽を作成したり、マイクを買って家で収録してみたり、動画編集を学んで動画を作ったり...色んなことをやりました（笑）普段だと忙しくてなかなか手が出ないようなことが夏休みだと時間を沢山使ってできるので、挑戦してみるのもアリです！こういった趣味が後々友達とのコミュニケーションや就活の場で役に立ったりするかも...？また、**今はオンラインでできるバイト**も沢山あります（私はオンラインで塾講師をしています！）。なので今のうちにお金を稼いで、外出できるようになった時の為に貯金するのも有効な時間の使い方の1つです！できることは沢山ありますから、諦めずに探してみることが一番大事です！

(生物生産科学コース M1)

**2021年度後期は、10月から開室予定です。  
多くのご相談をお待ちしています！**